



令和3年7月14日（水）
国土交通省 関東地方整備局
川崎国道事務所

記者発表資料

**「R2国道16号町田立体上部工検査路設置工事」において、
『間接工事費実績変更方式』『余裕期間制度（フレックス）』
『難工事指定』を試行します。**

工事発注において入札参加者がいないことなどを理由として、入札・契約手続きのとりやめが予測される工事について、不調不落対策を試行しています。

今回発注する「R2国道16号町田立体上部工検査路設置工事」については、『間接工事費実績変更方式』『余裕期間制度（フレックス）』『難工事指定』を試行します。

①『間接工事費実績変更方式』

本工事は、国道16号東京都町田市鶴間地先において、本線立体部に点検のための上部工検査路を設置する工事です。

本工事は、国道16号の市街地において、非常に交通量が多い国道での施工となります。

「安全費」において、標準的な積算と実勢価格に乖離が予想されるため、その妥当性を確認の上、実績により共通仮設費（率分）を変更する『間接工事費実績変更方式』を試行します。

②『余裕期間制度（フレックス）』

受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定する制度です。

③『難工事指定』

本工事は、工事を適切に完成させた場合、その後の発注工事における総合評価項目「難工事施工実績評価対象工事（試行）」を加点対象とする『難工事指定』を採用します。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、都庁記者クラブ、
神奈川県政記者クラブ、川崎記者クラブ、横浜ラジオ・テレビ記者会

問い合わせ先

国土交通省関東地方整備局川崎国道事務所 電話044-888-6411（代表）
副所長 菊池 正彦（きくち まさひこ）
工務課長 高坂 祐一（こうさか ゆういち）

《 工事概要 》

- (1) 工 事 名 : R2国道16号町田立体上部工検査路設置工事
- (2) 工事場所 : 東京都町田市鶴間地先
- (3) 工 期 : 契約の翌日から令和4年3月31日まで
- (4) 入札方式 : 一般競争入札 総合評価落札方式
- (5) 工事種別 : 鋼橋上部工事
- (6) 工事内容 (概要)
 - 橋梁付属物工 1式
 - 検査路工 74.3t
 - 鋼橋足場等設置工 1式
 - 橋梁足場工 1式
 - 仮設工 1式

《間接工事費実績変更方式》

○実績により変更を行う工種『間接工事費実績変更方式』

・ 共通仮設費 (率分) のうち、「安全費」

○実績により変更を行う理由

本工事は、東京都内の市街地部における自動車交通量の多い国道16号の上下線に挟まれた国道中央分離帯内での施工です。

供用中の国道16号へ近接した施工のため、通過交通へ配慮した安全施設等の設置や夜間交通規制時においては、警察協議等により安全施設等の設置に要する費用が多大となることが想定されます。

このため、「安全費」において標準的な積算と実勢価格に乖離が生じることが予想されることから、その妥当性を確認のうえ実績により共通仮設費 (率分) について変更する『間接工事費実績変更方式』を試行します。

《余裕期間制度》

本工事は、受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定した工事であり、令和4年3月31日までの間で、受注者は工事の始期及び終期を任意に設定することができます。

なお、工事の始期までの余裕期間内は、監理技術者等の配置が不要となります。

《難工事指定》

本工事は、施工箇所が上空制限のある箇所であり、作業スペースが狭隘であることから厳しい施工条件であるため、『難工事指定』します。

『難工事指定』された工事は、完成時に70点以上の工事成績評定を通知された場合、今後発注される「難工事施工実績評価対象工事 (試行)」の総合評価の評価項目において加点対象となります。

《スケジュール》

○入札公告 : 令和3年7月14日 (水)

○開 札 日 : 令和3年8月26日 (木)